

つきぐみだより



5月号

令和4年5月2日(月)
尚徳福祉会 井荻保育園

新緑が気持ちよいこの季節、アリ探しやダンゴムシ探しに夢中な子どもたちです。



進級して1カ月が経ちました。新しく2階になったことで窓の景色が変わり、子どもたちも外を眺めることが増えました。移動したばかりの時は、窓一面の立派な桜に「きれいだね」「鳥さんが来たよ」と子どもたち同士で会話を楽しむ姿がありました。新しいお部屋での生活に少しずつ慣れてきて、机でパズルをしたり、絵本コーナーで絵本を見たり、それぞれお気に入りの場所、お気に入りの遊びを見つけ楽しんでいきます。



グリーンピースのさやをむいたよ



翌日給食で使用するグリーンピースの皮むきをしました。初めての経験でしたが、剥き方を伝えるとコツをつかみ夢中になって剥いていました。さやを割ってみると並んでいるグリーンピースの姿に『おまめさん』や『そらまめくん』の絵本を思い出し、絵本の世界と重ねながらお手伝いを楽しんでいました。翌日、「昨日みんなが剥いたお豆だよ」と声をかけるも…今回は「食べてみよう!」という気持ちには繋がりませんでした。今後も食材に触れる機会を作っていく『食』への興味を育てていきたいと思えます。



今月のねらい

- 天気の良い日は少人数でゆったり散歩へ行き歩くことや景色の変化や発見を楽しむ。
- アゲハ蝶の幼虫の飼育を通して虫という身近な生き物に興味、関心を持つようになる子もいる。
- 保育者に生活の中で気持ちを受け止めてもらいながら安心して過ごす。

